

**2011 日本ボーイスカウト香川連盟
野 営 大 会 実 施 要 項**

日本ボーイスカウト香川連盟

2011 日本ボーイスカウト香川連盟野営大会実施要項

- 1 開催趣旨 香川県内のスカウトが一同に集い、野外活動を通じて「ちかい」と「おきて」の実践を図り、自己の研鑽に励むとともに交流を深め、スカウト運動の拡大と発展を図るため開催する。
- 2 テーマ 「原点にもどり野営を楽しもう。」
- 3 開催期間 平成 23 年 8 月 19 日(金) ～ 平成 23 年 8 月 21 日(日) 2 泊 3 日
- 4 開催場所 木田郡三木町奥山津柳 「旧三木町立神山第二小学校運動場」
- 5 主 催 日本ボーイスカウト香川連盟
- 6 参加資格 (1) 香川県のスカウトおよび指導者で、参加申し込み時に平成 23 年度の加入登録済みのボーイ、ベンチャー、ローバー隊員および指導者で 2 泊 3 日の野営生活に耐えられる者
(2) 大会長より参加依頼のあった者
(3) 大会運営に特に依頼された者
- 7 参加費 (1) 参加者 1 名につき、2,500 円とする。(米 5 合持参)
全期間参加できない場合の参加費については、1 食 500 円で食事回数を乗じた料金を参加費とする。(米持参のこと。)
(2) 参加費は、大会の準備および開催に要する経費に充てる。
 - ① 開催までの諸準備および会場等の使用料
 - ② 大会期間中の配給食料費および薪代 (原則 自炊)
 - ③ 配布資料などの費用
 - ④ 会場の設備費、運営費およびプログラム活動費
 - ⑤ 大会期間中の会場内における救護および衛生費
 - ⑥ その他運営本部で承認した事項
- 8 参加申込 (1) 各団は、参加予定人員を平成 23 年 6 月 27 日までに大会本部事務局(香川連盟事務局)に申し込むこと。
(2) 確定参加申込は、平成 23 年 7 月 25 日までに参加費を添えて、大会本部事務局に申し込むこと。
- 9 服 装 (1) 開会式、閉会式は、正装で参加する。

(2) プログラム活動中は、別途指示する。

- 10 携行品 (1) 個人携行品(標準)および米5合
(2) 健康保険証およびその他2泊3日の野営に必要と思われるもの
(3) 隊、班の携行品および装備(自炊用具)
プロパンガス等の持込は認めない。

- 11 安全管理 (1) 別途指示する。
(2) 参加者の保険(国内旅行傷害保険・賠償責任保険など)は、大会本部
では一括加入しないので、各団・各隊・各自で対応すること。

12 輸 送 参加者の集散に要する経費は、参加者の負担とする。

13 基本日程

時 間	H23. 8. 19(金)	H23. 8. 20(土)	H23. 8. 21(日)
5:30		炊事当番起床	炊事当番起床
6:00		全員起床	全員起床
		朝 食	朝 食
8:30		国旗掲揚・朝礼	国旗掲揚・朝礼
9:00	受付開始 各団設営開始	午前の課業	撤収・環境整備
11:00	開会式 昼食	昼食	閉会式 昼食
13:30			
	午後の課業	午後の課業	
16:00			
	夕 食	夕 食	
18:00	国旗降納	国旗降納	
19:30			
	夜の課業	夜の課業	
21:30			
22:00	消 灯	消 灯	

14 プログラム概要

	コーナー名	場所	内容	担当
19日 午後 BS	モンキーブリッジ	運動場	ロープで作った橋を渡る	今岡（秀）
	ザ・サバイバル	運動場	色々な物を使った着火方法	高尾、池尻
20日 午前 BS CS BVS	木製ペンダント	運動場	記念品になる作品を作る	岩井
	紙飛行機	運動場	紙飛行機の飛行時間を競う	坂間
	空気砲	教室	空気砲で的を射抜く	池尻
	ペンシルバルーン	教室	風船で、いぬ、キリン等を作る	今岡（秀）
	ビームライフル	教室	目指せ100点満点	今岡（敬）
	竹細工	運動場	竹とんぼ作り	石川
20日 午後 CS BVS	担架リレー	運動場	竹2本でボールを運ぶ	池尻
	ポイントマラソン	運動場	1番から順番にポイントをクリア	
	トラの尻尾	運動場	風船割りゲーム	
	キムス伝言ゲーム	運動場	確実に伝言できるか	
20日 午後 BS	測ってみよう	運動場 ほか	色々な物をスカウト技能を駆使し測る	今岡（秀）

15 プログラム実施要領

コーナー名	モンキーブリッジ
担当	主責任者 今岡（秀） 各団ボーイ隊以上のスカウト並びに指導者
場所	運動場
目的	ロープで橋を作り、スカウト達がチャレンジして冒険心を養う。
活動単位	班、組
所要時間	作成2時間
準備品	丸太6本 ロープ（スカウトロープ）、荒縄、PPロープ、チェンブロ
スタッフ人員	作成時3名 渡る時3名
ゲーム 展開方法	第1日目の午後 ボーイ隊以上のスカウト並びに指導者の協力によりモンキーブリッジを作成する。 作成終了時から、午後4時まで、ボーイ隊以上のスカウト一人ずつモンキーブリッジに挑戦させる。 第2日目、カブ、ビーバー等にも挑戦させる。 スタッフは安全面に十分配慮し安全確保に努める。

コーナー名	着火方法
担当	高尾、池尻
場所	運動場
目的	マッチを使わない着火方法を学ぶ
活動単位	30分
所要時間	班、組
準備品	乾電池、銅線、脱脂綿、虫眼鏡、黒い紙、火打ち石など
スタッフ人員	2人
ゲーム 展開方法	色々な方法で、着火に挑戦

コーナー名	木製ペンダント作成
担当	岩井
場所	運動場
目的	既製品ではなく、自然にあるものを利用し、作品を作ることにより、物の大切さ、創造力を養う。
活動単位	班、組
所要時間	1時間
準備品	桃の木（もしくは間伐材）焼き印、のこ、のこ台、紙やすり ペンダント用紐、ヒートン、ドリル、ビーズ、木工ボンド
スタッフ人員	3人
ゲーム 展開方法	桃の木（もしくは間伐材）を切る。 紙やすりで磨き、マジック・ビーズ等で絵を描く。 「香川連盟」の焼き印を押す キリ孔を開け、ヒートンをねじ込む。 飾りヒモをつける。（もしくはチーフリング）

コーナー名	紙飛行機
担当	坂間
場所	運動場
目的	飛行機が飛ぶ原理を知り、興味や関心を増幅させる。
活動単位	班、組
所要時間	30分
準備品	飛行機の紙型、はさみ（各自持参） 輪ゴム、割り箸、ホッチキス（地区で準備）
スタッフ人員	2名
ゲーム 展開方法	紙型の切り取り線に沿って、部品を切り取る。 ホッチキスで部品を止める。 形を整える。 割り箸、輪ゴムで発射機を作る。 班員そろって発射し、一番長く飛んでいた飛行機が優勝！

コーナー名	空気砲
担当	池尻
場所	教室
目的	空気の波動について知り、興味や関心を増幅させる。
活動単位	班、組
所要時間	30分
準備品	ペットボトル（参加賞として、県連で事前準備） ゴム風船、ハサミ（各自持参）、ビニールテープ
スタッフ人員	2名
ゲーム 展開方法	ペットボトルのお茶を飲んで空にする。 ペットボトルの切り取りはリーダーが行う。（ビーバー） 風船をハサミで切る。 ペットボトルと風船をつなぐ。 空気砲で的を撃ち、一番に当たった人が優勝！

コーナー名	ペンシルバルーン
担当	今岡（秀）
場所	教室
目的	創造力を養うとともに、弱いものに対する対応方法を覚える
活動単位	班、組
所要時間	15分
準備品	ペンシル型風船（500本）、作り方の図解
スタッフ人員	2人
ゲーム 展開方法	一人3本風船を渡す。 風船に空気を入れる（ビーバーは空気が入ったものを渡す） 一班に対し、一人のリーダーが作り方を指導する。 「作成例」いぬ、うさぎ、キリン

コーナー名	ビームライフル
概要	ビームライフル競技は、国体やパラリンピックの正式種目です。年齢、性別、体力などに関係なく、集中力と精神力を要求されるスポーツの一つです。10m離れた的に光線(10発)を当て得点を競います。
場所	教室
目的	集中力を養うと共に、競技としてのスポーツ精神を養う。
活動単位	個人または、班、一回で5名
所要時間	競技20分
準備品	ビームライフル 5セット 協力：香川県ライフル射撃協会 会議用足長机 5 パイプ椅子 5 延長コード
スタッフ人員	3人 内訳 競技責任者：高松第10団 ビーバー副長今岡敬浩 (競技場補助者2名)
展開方法	・ 説明 5分 ・ 試射・競技 15分 得点を掲示する。満点者は閉会式で表彰 * 9時から12時まで20分間隔で5名ずつ45名の定員です。 * チケット制とします。

コーナー名	竹細工
担当	香川県むらの技能伝承士，石川さんに学ぶ
場所	運動場
目的	竹細工をとおり昔の遊びを体験する
活動単位	1時間
所要時間	班、組
準備品	竹，鋸，鉋，小刀
スタッフ人員	2人
ゲーム 展開方法	

16 大会役員

名誉大会長	連盟長	松平頼武
大会長	理事長	植村賀謙
野営長(救護班長兼務)	県コミッショナー	岩井敏恭
運営本部長	プログラム委員長	松井清一
総務班長(大会事務局)	事務局長	岡内清弘
行事班長	県副コミッショナー	池尻和男
配給班長(給食班)	“	岡真一
施設班長	“	今岡秀之
野営管理班長	東地区コミッショナー	坂間高博
	西地区副コミッショナー	島誠

17 入場および退場

- (1) 運営本部委員は，8月19日(金) 午前8時半までに会場に入ること。
なお，退場は8月21日(日)の撤営作業終了後となる。
- (2) 参加者は，会場到着後速やかに運営本部に到着報告をすること。
- (3) 退場は，閉会式終了後に感謝のみを残して退場すること。

18 カブ・ビーバーデー

- (1) 8月20日(土) 午前9時30分～午後4時00分をカブ・ビーバーデーとする。
なお，当日宿泊を希望する場合は，平成23年7月10日までに大会本部事務局に宿泊予定人数を申し込むこと。
また，平成23年7月25日までに参加費を添えて，大会本部事務局に申し込むこと。
- (2) 参加費は参加者1名につき，300円とする。
宿泊(3食の食事付)を希望する参加者については，1,200円とする。

(米持参のこと。1食1合とする。)

宿泊については、舎営とし、各自寝具等を持参すること。

(3) 参加者は、昼食用の弁当等を持参のこと。

19 その他

(1) 旧学校内の設備および立ち木などを破損させない。

(2) 指定された場所以外では、禁煙とする。

(3) 夜間照明などで、発電機を使用する場合は、民家が近いため使用時間の制限を行う場合があります。その場合は別途指示する。

(4) 食料は全期間、原則配給するものとする。(8月19日夕食より21日昼食まで支給)本部員(奉仕者を含む。)は、8月19日の昼食より支給する。

(5) 自炊のかまどについては、各隊で立ちかまどを利用するなどして、環境にやさしいキャンプ生活を心がけること。

以 上